

# 新型コロナワクチンを受けた後の注意点

## 接種直後

- 接種後すぐ、アナフィラキシーショックや血管迷走神経反射を起こすことがあります。接種後に異変を感じた場合は、お近くの医療者にお声かけください。

## 当日

- 激しい運動は控えてください。
- 入浴は問題ありません。
- 飲酒は控えてください。
- 注射後に貼った絆創膏やテープは、帰宅後剥がしてください。
- 体調が良好であれば車の運転は問題ありませんが、症状があり体調に不安がある時は、運転を控えてください。
- 接種部位は清潔に保ってください。
- 接種部位は強くこすらないでください。

## 翌日以降

- 副反応は個人差があり、症状が出ない場合もあります。
- 翌日は、できるだけ予定をいれずに自宅でゆっくりと過ごしてください。
- 運動は、体調に合わせて、軽い運動から始めてください。

◎ 新型コロナワクチンの主な副反応は以下のとおりです。

発現割合	症状				
	mRNA ワクチン				組換えタンパクワクチン
	ファイザー社	モデルナ社	第一三共社	Meiji Seika ファルマ社	武田薬品工業社
50%以上	痛み※1、疲労、頭痛	痛み※1、疲労、頭痛	痛み※1、倦怠感	痛み※1	痛み※1、疲労、筋肉痛、頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、発熱、下痢、腫れ※1	筋肉痛、悪寒、関節痛、吐き気・嘔吐、リンパ節の腫れや痛み、発熱、腫れ※1、しこり※1、赤み※1	熱感※1、腫れ※1、赤み※1、かゆみ※1、しこり※1、頭痛、発熱、筋肉痛	倦怠感、頭痛、悪寒、筋肉痛、関節痛、発熱、めまい、腫れ※1、しこり※1、赤み※1	倦怠感、関節痛、吐き気・嘔吐
1～10%	赤み※1、リンパ節の腫れや痛み、嘔吐、疼痛	痛み※2、腫れ※2、赤み等※2	赤み※2、腫れ※2、かゆみ※2、熱感※2、しこり※2、痛み※2、リンパ節の腫れや痛み、発疹、腋の痛み	かゆみ※1、下痢、吐き気、嘔吐	腫れ※1、しこり※1、赤み※1、発熱、四肢痛

各社の添付文書より作成 ※1ワクチンを接種した部位の症状 ※2 接種後7日以降に現れる、ワクチンを接種した部位の症状

- 他に、接種部位のかゆみ・内出血が認められることがあります。
- これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

◎ ごくまれに、心筋炎・心膜炎を発症した例が報告されています。接種後数日以内に、胸痛・動悸・息切れ・むくみなどの症状があれば、すぐに医療機関を受診してください。

## 副反応の症状が続く場合など

◎ 症状が続く場合や軽減しない場合、まずは、かかりつけ医や接種を受けた医療機関などに相談し、必要に応じて受診してください。特に治療中の場合は、主治医にご相談ください。

※ 強い頭痛や吐き気、嘔吐、めまい、意識障害、顔面や手足のしびれ、息苦しさ、動悸などが現れた場合は、副反応か否かに関わらず早急に医療機関を受診してください。また症状によっては、救急車を呼んで対応してください。

◎ 受診した方がよいか迷う時などは、以下の窓口でも相談を受け付けています。

※ 具体的な医療機関の紹介は行っていませんので、予めご了承ください。

### 堺市新型コロナワクチン副反応相談窓口

TEL:072-228-7043 FAX:072-222-9876(聴覚や発語の障害がある方)  
9:00～17:30 (土・日・祝、年末年始は除く)

## 新型コロナワクチン接種による健康被害救済制度について

◎ 新型コロナワクチンの接種によって健康被害が生じ、医療機関での治療が必要になったり障害の状態にある場合、その健康被害が接種を受けたことによるものと厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられます。

◎ 堺市にお住まいの方が健康被害救済制度を申請される場合は、「堺市新型コロナワクチン副反応相談窓口」にご相談ください。